

Ⅱ グランドデザイン

教育目標 **あかるく つよく かしこく**

＜目指す子ども像＞
たくましく生きるための
健康と体力を自ら
高めようとする子ども

＜目指す子ども像＞
進んでかかわる中で
自分の考えを深め
表現する子ども

人権教育、同和教

育を柱にした教育課程

〔重点目標〕 進んで体を鍛えようとする意欲を育てる。

〔評価規準〕 進んで体を動かす子どもが増え、体力が向上する。

〔取組〕 効果的な学習カードの作成・活用と振り返りの時間確保

〔重点目標〕 望ましい生活リズムについて、正しい知識を身に付け、よりよく生活しようとする意欲を育てる。

〔評価規準〕 規則的な生活リズムで生活できる子ども、好き嫌いせず給食を残さない子どもが増える。

〔取組〕 カード作成と振り返り、効果的な学習の実践と家庭への協力依頼、タイムリーな給食指導、「もぐもぐタイム」の設定

〔家庭へのお願い〕 ■テレビやテレビゲームなどは時間を決めて、体を動かす遊びを勧めましょう。

■早寝、早起き、朝ご飯が習慣になるようにしましょう。

就学保障
明日も来たく
なる学校

健やかな
体づくり

学び
づくり

学力保障
分かる喜び
学ぶ楽しさ

生き方学習
生き方を学
び、考える

〔重点目標〕 他者の話を聞いて自分の学習に生かしたり、考えを他者に伝えたりすることができる子どもを育てる。

〔評価規準〕 話す・聞くスキルを身に付けた子ども、文章や話の内容を正しく聞きとる子どもが増える。学力が向上する。

〔取組〕 学習スキルの指導、グループでの学び合いを重視した授業づくり、学級や学年、全校での発表の場づくり、読書の推進個に応じた学習指導

〔家庭へのお願い〕 ■家庭での会話を増やしましょう。

■家庭学習の習慣が身に付くように、家庭学習ノートや連絡帳に目を通しましょう。

＜目指す子ども像＞
互いのよさや違いを認め
思いやりの心をもって
かかわる子ども

心づ くり

〔重点目標〕 集団でかかわることを通して、自他のよさ

〔評価規準〕 自分や友達のよいところを言える子ども、めや差別について考え、自分にできることをしたと

〔取組〕 生活目標と関連したSSEの定期的な実践、異学年がかかわり合う場や振り返りの場の設定（な

や違いを大切に行動する子どもを育てる。

はっきりした声で、進んであいさつができる子ども、いじめる子どもが増える。

道徳や人権教育、同和教育の学習の計画的な実施
かよし班や児童会）、年間を通したあいさつ運動の実施

人権、同和学习
理解・共感・
実践的態度

進路保障
自尊感情と
社会性

〔家庭へのお願い〕 ■子どものがんばりやよさを見つけてほめて、自己肯定

感を高めましょう。■家庭や地域で進んであいさつをしましょう。

妙高市学校教育の重点

県の学校教育の重点

学習指導要領

児童の願い

- ・学校で、友達と楽しく過ごしたい。
- ・勉強がよく分かるようになりたい。
- ・みんなから認めてもらいたい。

児童の実態

- 思いやりがあり、やさしい子どもが多い。
- 学校や学級の約束を守ろうとする子どもが多い。
- △自分の考えをはっきり話すことや進んで行動することが苦手。

家庭・地域の願い

- ・あいさつがよくできるように。
- ・自分の思いを伝えることができるように。
- ・集団行動のマナーやルールを守ることができるように。

家庭や地域、関係

機関・団体との連携